

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	電子自治体推進事業		所管課【2】	情報管理課
			評価者(担当者)	土村正成
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	①便利で快適なまちづくり		
	主要施策(節)	(6)情報・通信基盤の整備		
	施策区分 (市民意識調査結果)	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域		
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】			
	<input type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 】			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業			
	<input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【		款	2 項 1 目 14 細目 4

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	電子自治体構築の円滑な推進のため熊本県及び県内市町村で構成する熊本県・市町村電子自治体共同運営協議会において、『よろず申請本舗』等の共同運営を行っている。『よろず申請本舗』では、住民票の写しの交付申請をはじめとする申請、届出等の各種手続きがインターネットを利用し、いつでもどこからでも利用が可能となっている。
対象(誰、何に対して) 【9】	市民及び利用可能者
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	各種の電子申請手続を可能とし、また普及促進することで情報化を推進し、行政手続の効率化及び市民等の利便性の向上を図る。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度									
	【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】									
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input checked="" type="checkbox"/> その他【 県・市町村電運協 】									
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input checked="" type="checkbox"/> その他【 負担金 】									
事務事業の具体的内容 【14】	熊本県・市町村電子自治体共同運営協議会負担金 熊本県1/2、市町村1/2(国勢調査人口割で負担) 玉名市が参加する共同運営のシステム ・電子申請のシステム『よろず申請本舗』 ・行政情報インターネット地図公開システム ・県内地図情報閲覧編集ソフト『くまもとGMap』の提供 運営に係る取組み等 ・専門部会等の会議への出席 ・研修等実施の周知									
	事務事業を構成する細事業【15】 <table border="1"> <tr><td>①</td><td>熊本県・市町村電子自治体共同運営協議会業務</td></tr> <tr><td>②</td><td></td></tr> <tr><td>③</td><td></td></tr> <tr><td>④</td><td></td></tr> <tr><td>⑤</td><td></td></tr> </table>	①	熊本県・市町村電子自治体共同運営協議会業務	②		③		④		⑤
①	熊本県・市町村電子自治体共同運営協議会業務									
②										
③										
④										
⑤										

《事務事業実施に係るコスト》

			H25年度決算	H26年度決算	H27年度決算	H28年度予算	全体計画
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金					
		県支出金					
		起債					
		受益者負担					
		その他					
		一般財源	422	402	479	480	
	【16】 小 計	422	402	479	480	0	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)			0	0	0	0
	職人 員 の 費	職員人工数	0.03	0.05	0.05	0.05	
		職員の年間平均給与額(千円)	5,424	5,761	5,761	5,761	
【17】 小 計		163	288	288	288		
合 計			585	690	767	768	

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H25実績	H26実績	H27実績	H28計画
① 熊本県・市町村電子自治体共同運営協議会業務	熊本県・市町村電子自治体共同運営協議会への出席	参加回数	回	9	7	6	5
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H25目標	H26目標	H27目標	H28目標
			H25実績	H26実績	H27実績	H28実績
1 「よろず申請本舗」利用件数	「よろず申請本舗」延べ利用件数	件	— 245	— 485	— 245	—
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	時刻、場所等を問わず手続きを行える環境ではなくなってしまうため、受益者の利便性が損なわれてしまう。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) A	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	玉名市における申請手続きは、継続的に利用されてきている。今後も普及促進を図るとともに、市民及び職員が利用しやすいシステムになるよう協議会に働きかける。
昨年からの見直し・改善状況【32】	現行のシステム業者からのサービス提供が平成29年度までとなったことから、次期システムの選定について協議会で検討が進められることとなった。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	現状の利用状況では、件数も少ない。利用件数の増加に向け関係する部局と協議しながら利用増進が図られるように進める。	評価責任者 西村光太郎
------------------	--	----------------